COMMSCOPE®

RUCKUS®

H350 アクセス ポイント クイック セットアップ ガイド

この『クイック セットアップ ガイド』では、RUCKUS H350 デュアル バンド 802.11ax マルチメディア壁掛 Wi-Fi アクセス ポイントスイッチのセットアップ方法について、段階的に説明します。このガイドに記載された手順を完了すると、H350 アクセス ポイント壁スイッチが使用できるようになり、有線および無線でのネットワークへのアクセスを、ユーザーに提供できるようになります。以降、H350 アクセス ポイント壁掛スイッチを H350 と称します。

H350 には多くのオプションがあります。

- 標準の米国または欧州形式のシングルギャング壁コンセント ボックスに取り付け可能です。
- お客様がお持ちの IEEE 802.3af 準拠の PoE スイッチ、PoE インジェクタ、またはオプションの別売り DC 電源アダプタで給電できます。
- 1 本または 2 本のイーサーネット バイパス ケーブル用のスロットが、側面にあります。取り付け金具には、H350 を取り付け基部に取り付ける際に、バイパス ケーブルをスロットの位置に揃えるための配置フックが付いています。

注意: H350 には、RUCKUS ベース イメージ 116.0 以降のファームウェアが必要となります。管理対象の H350 環境では、SmartZone 6.0 以降、もしくは ZoneDirector 10.5.1 以降が必要です。

本ガイドの他言語版

- 请从以下网站获得该指南的简体中文版 http://docs.commscope.com/?docs-box。
- Vous trouverez la version française de ce guide à l'adresse suivante http://docs.commscope.com/?docs-box.
- このガイドの日本語版は http://docs.commscope.com/?docs-box でご覧ください。
- 이 가이드의 한국어 버전은 웹 사이트 (http://docs.commscope.com/?docs-box) 에서 확인하시기 바랍니다.
- Veja a versão em português (Brasil) deste guia em http://docs.commscope.com/?docs-box
- Puede ver la versión en español (América Latina) de esta guía en http://docs.commscope.com/?docs-box

はじめる前に

RUCKUS 製品を導入する前に、最新版のソフトウェアとリリース文書がそろっていることをご確認ください。

- リリースノートおよびその他の文書は、以下に掲載してあります。http://support.ruckuswireless.com/documents
- ソフトウェア アップグレードは、以下にて可能です。http://support.ruckuswireless.com/software
- ソフトウェア ライセンスおよび制限保証については、以下をご確認ください。http://support.ruckuswireless.com/warranty.

パッケージの中身

- H350 アクセス ポイント壁掛スイッチ
- マウント ブラケット
- 6mm M3 スレッド Torx 平頭小ねじ x2
- 1 “ 6-32 スレッド プラスのなべ小ねじ x2
- 適合宣言書/規制に関するパンフレット

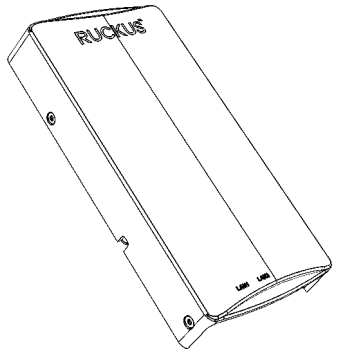
ステップ 1: 工具とセットアップ要件の準備

- 取り付け金具のねじ用の 2 番のプラス ドライバーおよび T8 トルクス ドライバー
- 標準の米国式また欧州形式のシングルギャング壁コンセント ボックス
- 次のうちいずれか:
  - お客様がお持ちの IEEE 802.3af 準拠の PoE スイッチとイーサーネット ケーブル
  - お客様がお持ちの IEEE 802.3af 準拠の PoE インジェクタとイーサーネット ケーブル
  - 別売りの DC 電源アダプタ (RUCKUS パーツ番号 902-0170-XXYY、別売り)
- LAN から壁コンセント ボックスまで、壁中を PoE が通っているか、通っていないイーサーネットケーブル
- イーサーネット ポートとワイヤレス カードを装備したコンピュータ、Cat 5e かそれ以上のグレードのイーサーネット ケーブル
- (オプション) コンセントボックスを通っている別個のイーサーネットバイパスケーブル (1 本または 2 本)。バイパス ケーブルの最大直径は 5.5-mm 未満でなければなりません。

ステップ 2: H350 にコンピュータを接続する

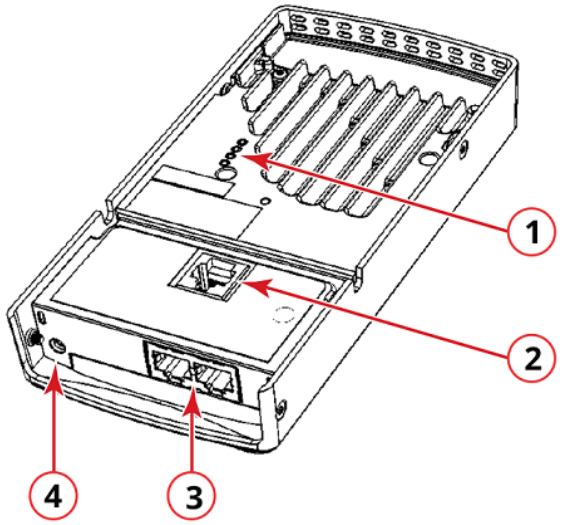
1. イーサーネット ケーブルを使用して、コンピュータのネットワーク ポートを H350 の後ろ側にある PoE In のポートに接続します。

図 1 H350 正面図



2. AC アダプタ(別売り)を使用して、保護された電源に H350 48VDC ポートを接続します。
3. 外部筐体の PWR LED が緑になっていることを確認します。PWR LED は点灯している場合も、点滅している場合もあります。

図 2 H350 背面図と底面図



1. LED
2. PoE 入力ポート
3. LAN ポート
4. 48V DC ポート

Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 December 2021、部品番号 800-72899-009 Rev B

ステップ 3: H350 に備えて PC を設定

注意: 以下の手順は、オペレーティング システムが Windows であることを想定したものです。他のオペレーティング システムの場合も手順はほぼ同じです。

1. Windows PC のローカル エリア接続の設定でネットワーク アダプターを設定します。**スタート** > **コントロール パネル** > **ネットワークと共有センター** > **アダプターの設定の変更**。
2. TCP/IPv4 アドレスの設定を編集します。**ローカル エリア接続** > **プロパティ** > **インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)** > **プロパティ**。
   インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のダイアログ ボックスが表示されます。

   注意: この作業を終えた後で　PC の設定を元に戻せるように、現在有効になっている設定をすべて書き留めておいてください。

3. **次の IP アドレスを使う**を選択し、(または、既に選択されている場合には) 以下の入力を行います。
   - **IP アドレス**：192.168.0.22 (または 192.168.0.x ネットワークの任意のアドレス。ただし、192.168.0.1 を除く)
   - **サブネット マスク**：255.255.255.0
   - **デフォルト ゲートウェイ**：192.168.0.1

   DNS サーバーの欄は空白のままにしておきます。
4. **OK** をクリックして変更を保存します。
   変更は即座に反映されます。

ステップ 4: H350 アクセス ポイントへのログイン

ステップ 3: H350 に備えて PC を設定 (2 ページ) で説明されているように、H350 を PC と直接接続 (H350 の後ろ側にある PoE In ポートを使用) し、電源を投入してセットアップに備えてください。

1. WEB ブラウザー ウィンドウを開きます。
2. H350 と接続するために、ブラウザーに **https://192.168.0.1** と入力します。
3. **Enter** キーを押して接続を開始させます。セキュリティ警告のダイアログ ボックスが表示された場合には、**OK/Yes** をクリックして進みます。
4. **RUCKUS Wireless Admin** ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **Username**： super
   - **Password**： sp-admin
5. **Login** をクリックします。最初のログインで、デフォルトのパスワードを変更するようにとのメッセージが表示されます。
6. **Change Password** (パスワードの変更) ログイン ページが表示されたら、以下を入力します。
   - **New Password** (新しいパスワード): 新しいパスワードを入力します。
   - **Confirm Password** (パスワードの確認): 新しいパスワードをもう一度入力します。
7. **Submit** (送信) をクリックします。
8. 新しいパスワードを使用してログインします。

ステップ 5: ワイヤレス設定をカスタマイズする

表 1 デフォルトの H350 アクセス ポイントの設定

ネットワーク名 (SSID)	Wireless1 ~ Wireless8 (2.4GHz 無線) Wireless9 ~ Wireless16 (5GHz 無線)
セキュリティ (暗号化方法)	各ワイヤレス インターフェイスで無効になっています
デフォルトの管理 IP アドレス	192.168.0.1

1. Web インターフェイス メニューの **Configuration** > **Radio 2.4G** または **Configuration** > **Radio 5G** をクリックします。**Configure** > **Wireless** > **Common** ページが表示されます。
2. 以下の項目が有効になっていることを確認します。
   - **Channel**：SmartSelect
   - **Country Code**：現在の場所が米国以外の場合には、その場所の国コードを選択してください。
3. 設定を変更した場合、**Update Settings** をクリックします。
4. ページ上部のいずれかの Wireless LAN Number (ワイヤレス LAN 番号) のタブをクリックします。
5. **Wireless Availability** の **Enabled** をクリックします。
6. **SSID** フィールド内のテキストを削除し、ユーザーがワイヤレス ネットワーク接続用アプリケーション内で、この H350 アクセス ポイントを識別しやすいネットワーク名を入力してください。
7. **Update Settings** をクリックして変更を保存します。
8. 有効にするそれぞれの Wireless LAN Number (ワイヤレス LAN 番号) のインターフェイスについて、この手順の ステップ 4 から ステップ 7 までを実施します。
9. **Logout** をクリックして Web インターフェイスを閉じます。

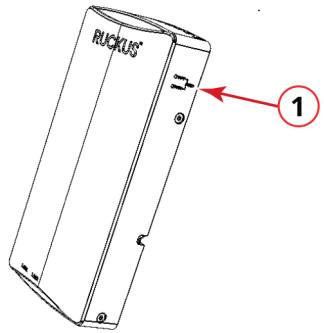
(オプション) H350 の既定の構成では、H350 は DHCP によって割り当てられた IP アドレスを使用します。
設置後、監視または保守の目的で H350 に定期的にログインされることが予想される場合には、DHCP から切替えて固定 IP アドレスを代わりに割り当てると便利です。

a. Web インターフェイス メニューの **Configuration** > **Internet** をクリックします。
b. **Static IP** のオプションをクリックします。
c. **IP Address** および **Mask** の欄への入力を行います。
d. **Update Settings** をクリックして変更を保存します。

10. **RUCKUS Wireless Admin ログイン** ページが表示されたら、ブラウザーを閉じます。
11. コンピュータを H350 および電源から切り離し、コンピュータを本来のネットワーク接続構成に元に戻します。

注意: AP H350 をリセットできます。
- ハード リセット: リセット ボタンを押すと、AP が再起動します。
- ソフトリセット: リセット ボタンを 4 秒以上長押しすると、AP は工場出荷時のデフォルトにリセットされます。

図 3 AP H350 のリセット



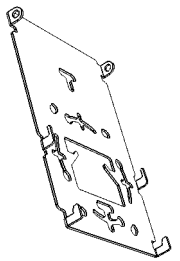
1. リセット ボタン

ステップ 6: 壁コンセント ボックスへの金具の取り付け

1. 元の壁コンセント ボックスねじ、または同梱の 1" プラスのなべ小ねじを使って、H350 取り付け金具をシングルギャング壁コンセント ボックスに取り付けます。

注意: H350 取り付け金具には、取り付け側に 4 つのフックがあります。取り付け金具を壁コンセント ボックスに取り付けるときには、フックが表向きになるようにしてください。

図 4 H350 取り付け金具



2. H350 用の アップリンク イーサーネット ケーブルを、LAN から壁コンセント ボックスに配線します。
3. 別売りの DC 電源アダプタで H350 を給電する際には、電源ケーブルをアダプタから壁コンセント ボックスに配線します。
4. H350 をバイパスするその他のイーサーネット ケーブル (通常は 1 本もしくは 2 本) がある場合は、壁コンセント ボックスを通して配線します。

Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 September 2021、部品番号 800-72899-009 Rev A

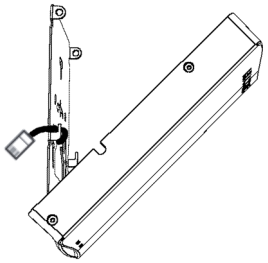
注意: 要望によりバイパスするケーブルには、イーサーネット、同軸、その他の種類のケーブルが存在する場合もあります。バイパス ケーブルの最大直径は 5.5-mm 未満でなければなりません。

取り付け金具の上部フックの 1 つまたは両方にバイパスさせるイーサーネット ケーブルをかけます。

ステップ 7: 取り付け金具への H350 の取り付け

1. 取り付け金具が、ステップ 6: 壁コンセント ボックスへの金具の取り付け (2 ページ) で説明したように、しっかりと取り付けられていることを確認してください。
2. バイパスするイーサーネット ケーブル (通常は 1 本、もしくは 2 本) がある場合には、取り付け金具の 2 つの上部フックの 1 つ、または両方にかかっていることを確認してください。

図 5 取り付け金具への H350 の取り付け



3. アップリンク イーサーネット ケーブルを LAN からコンセント ボックスに配線し、H350 の背面に接続します。
4. 取り付け金具には、H350 底部のスロットに収まる 2 つの下部フックがあります。H510 の底部をこれらのフックに置いて、取り付け金具に対して上向になるように傾けます。H350 の底部を下部のフックに置いて、取り付け金具に対して上向きになるように傾けます。

注意: 追加でバイパスさせたイーサーネット ケーブルが、H350 の両側のスロットにスムーズに入るようにしてください。

5. T8 のトルクス ドライバーを使って、同梱の Torx 平頭ねじを H350 ねじ穴に通し、取り付け金具の両側のスレッド インサートに取り付けます。

ステップ 8: H350 の動作テスト

しばらく待ってインターネット接続が再び確立されたら、H350 をテストすることができます。

1. 以下に注意してください。
   - ワイヤレス機能のあるコンピューターまたはモバイル デバイスを使用する場合は、前述で設定したワイヤレス ネットワークを探して選択します。
   - 有線接続されたコンピューター、または他のデバイスおよびイーサーネット ケーブルを使用する場合は、H350 の底部のイーサーネット ケーブルに接続します。
2. PC またはデバイスを接続するには、ブラウザを開き、一般 Web サイトに接続します。
3. H350 が正常に動作していることを確認します。
   おめでとうございます! これで設定は完了です。 H350 が有効になり、使用できるようになりました。

補足

AP を設定および管理する方法の詳細については、http://docs.commscope.com/?docs-box に用意されている『*Ruckus Wireless 屋内アクセス ポイント ユーザー ガイド*』を参照してください。

Copyright © 2021 CommScope, Inc. All rights reserved.
出版 September 2021、部品番号 800-72899-009 Rev A